

企画提案書作成要領

ツアー・オブ・ジャパン 2023 相模原ステージ PR 及びフィニッシュ会場運営等業務委託に係るプロポーザル・コンペティションの企画提案書の作成に当たっては、「**1 大会 PR 及びフィニッシュ会場運営等業務の目的**」を十分に踏まえること。

なお、企画提案書は、様式 3 を表紙として用いるとともに、1 ページ目以降は、「**2 提案事項**」の章立てのとおり、各事項について具体的に記載すること。

1 大会 PR 及びフィニッシュ会場運営等業務の目的

ツアー・オブ・ジャパン 2023 相模原ステージ（以下「大会」という。）の認知度向上に寄与し、大会開催への機運醸成を行うとともに、市内外から訪れる観客が快適にレースを観戦することができるよう、観戦のメイン会場となるフィニッシュ会場の運営を円滑に実施することで、大会の魅力を向上させることを目的とする。

なお、業務実施にあたり、大会を支えてくれている地域住民、地元団体、大会関連施設、大会スポンサー等へ十分配慮しながら運営を行うこと。

2 提案事項

（1）基本事項

ア 実施方針

提案者が考える「ツアー・オブ・ジャパン 2023 相模原ステージ PR 及びフィニッシュ会場運営等業務委託（以下「本業務」という）」に取り組む方針（どのようなサービスの実現を目指すかなど）について、記載すること。

イ 業務実績

（様式 4 を用いるとともに、企画提案書に、履行実績の業務内容について必ず記載すること。）

提案者における過去 5 年以内の類似業務の履行実績（委託者名、受託件名及び受託期間）を、別添様式に記載すること。

※ 類似業務とは、契約期間を満了し、履行完了となった業務をいう。

※ 同実績に係る契約書の写し等を添付すること。

ウ 進行管理及び業務運営体制

提案者が本業務を実施する際の業務進行管理方法や、大会当日までの業務運営体制について記載すること。

(2) 業務企画

ア 企画

仕様書に掲げるうちの次の業務について、提案者が有効と考える企画や実施方法を実施スケジュールとともに具体的に記載すること。

- ・ 大会のPR
(仕様書4(1)ア)
- ・ フィニッシュ会場内「にぎわいゾーン」の運営方法
(仕様書4(1)イ)
- ・ 来賓及び大会スポンサーへの接遇等
(仕様書4(1)イ)

イ その他 併催事業(任意提案事項)

提案上限額を超えない範囲において、大会の魅力向上につながる併催事業の企画提案を行う場合に記載すること。

(仕様書4(1)ウ)

ウ 価格

(様式5を用いることとし、企画提案書へは記載しないこと。)

3 企画提案書作成に当たっての注意事項

- ・ プロポーザル・コンペティション実施要領及び本要領をよく参照した上で作成すること。
- ・ 必要に応じて、目次、索引を作成すること。
- ・ 専門用語を使用する場合は、脚注をつけること。
- ・ 表紙、目次を除く全てのページ(白紙部分を含む。)の下部中央にページ数を記入すること。
- ・ 表紙には、「様式3」を用いること。
- ・ 表紙の下部空白部分に社名(商号又は名称)、代表者名、提案者の担当部門及び責任者を明記したものと、明記しないものをそれぞれ作成すること。